

# 交渉NEWS

東日本ユニオン東京地本 NO,37 2021年 5月18日

## 申6号「東京オリンピック・パラリンピックに関する申し入れ」を東京支社に提出！

5月18日、申6号「東京オリンピック・パラリンピックに関する申し入れ」を東京支社に提出をしました。新型コロナウイルスによるパンデミックによって延期していた「2020東京オリンピック・パラリンピック」開催まで100日を切り、各職場で『臨時列車運行、変行路実施、休日明示変更』などについて枠外訓練や訓練延長などで“提起”され始めました。

労働組合に対しては「提案事項ではない」というのが東京支社の見解であり、東京オリンピック・パラリンピックに関する提案の予定はないのが現状です。

私たちは、『平和の祭典』である、オリンピック・パラリンピックの成功の一翼を心構えています。「えきサポーター」として首都圏で開催期間中に奮闘される仲間たちもいます。しかし、それは新型コロナウイルス感染予防が徹底され社員と家族の命を守ること・健康を守ることが大前提であり、労働条件・労働環境が整えられてこそ「安全安定輸送」が実現されるのです。

申6号は以下の内容です。

- 1, 大会成功と社員の命を守るために、東京支社としてグループ会社と一体となった新型コロナウイルス感染予防対策を展開すること。
- 2, 列車の深夜運行に関しては、列車運行に関わる社員の睡眠時間・休憩時間・食事時間等を十分に確保する作業ダイヤとすること。
- 3, 7月分、8月分の休日明示と年次有給休暇申込みに関しては、社員の生活や休養を十二分に配慮し職場におけるコミュニケーションをしっかりと取って取り扱うこと。
- 4, 「えきサポーター」に関して、その業務内容を明確にすること。ならびに「えきサポーター」の健康面・生活面などの不安を払拭すること。
- 5, 東京支社として「えきサポーター」の生活面や健康面を十分にフォローすること。
- 6, 保守間合い時間減少に伴う作業制限について明らかにするとともに、夜間作業に従事する社員ならびにグループ会社等社員の新型コロナウイルス感染予防と労働環境に十分に配慮すること。
- 7, 「無観客開催」となった場合の東京支社としての列車運行ならびに旅客案内などに取り扱いに関する考え方を示すこと。
- 8, 大会開催中のテロ対策を示すこと。

2020東京オリンピック・パラリンピックに関する疑問点・気がかり等ありましたらお聞かせください。

